

1. 科目名 (単位数)	社会・集団・家族心理学 (社会・集団) / 社会心理学 (4 単位)		3. 科目番号	PSMP2128
2. 授業担当教員	柴原 直樹			
4. 授業形態	講義・演習(ディスカッション・フィールドワークを含む)		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「心理学入門」、「心理学概論」を履修済みであることが望ましい。			
7. 講義概要	人は他者と関わり、集団に所属しながら生活している。そして人は、他者や集団や社会から様々な影響を受けると同時に、自らも対人関係や集団に影響を及ぼしている。社会心理学は、社会学と心理学の境界領域にあたる学問領域であり、人と他者・集団との関係の中で、人の態度や認知に表れるさまざまな変化を明らかにすることを主なねらいとしている。 本科目では、社会心理学の主要な研究分野である自己、対人認知、対人関係、集団等の心理について、基礎的な知見を学習するとともに、現代社会における諸現象について、社会心理学的視点から読み解いていく。			
8. 学習目標	1. 心理学における社会心理学の位置づけについて理解し、説明することができるようになる。 2. 社会心理学における主要トピックスの要点を理解し、説明することができるようになる。 3. 日常生活や社会現象について、社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できるようになる。			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	1. 教科書の該当箇所を事前に読み、内容をノートにまとめること。 2. 各テーマの終了後に確認テスト (20 分程度) を実施します。 3. 集団実験を行い、その方法や結果・考察をレポートにまとめる。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 齊藤勇 (編者)『図説社会心理学入門』誠信書房、2011 年。 【参考書】 柏木恵子・大野祥子・平山順子『家族心理学への招待 [第 2 版]』ミネルヴァ書房、2009。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 心理学における社会心理学の位置づけについて理解し、説明することができるようになったか。 2. 社会心理学における主要トピックスの要点を理解し、説明することができるようになったか。 3. 日常生活や社会現象について、社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できるようになったか。 ○評定の方法 学則で決められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たしていることを前提として、授業態度点 (ディスカッションへの参加状況、遅刻欠席居眠り私語の状況) 30%、小テスト・課題レポート・期末テスト 70% の合計得点により、成績を評価する。			
12. 受講生へのメッセージ	人と社会の関わりに起因する様々な心理現象を、パワーポイントや動画を使って具体的に分かりやすく説明します。問題意識をもって積極的に授業に参加してください。			
13. オフィスアワー	授業の前後			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第 1 回	序章 社会心理学とは	事前学習	序章を読む。	
		事後学習	序章をノートにまとめ復習する。	
第 2 回	1 章 自己と社会心理 (自己意識)	事前学習	1 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 3 回	1 章 自己と社会心理 (自己評価)	事前学習	1 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	1 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 4 回	1 章 自己と社会心理 (対人認知)	事前学習	1 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	1 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 5 回	1 章 自己と社会心理 (社会的認知)	事前学習	1 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	1 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 6 回	2 章 性格・態度と社会心理 (社会的発達の心理)	事前学習	2 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 7 回	2 章 性格・態度と社会心理 (性格と社会心理)	事前学習	2 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 8 回	2 章 性格・態度と社会心理 (社会的態度)	事前学習	2 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 9 回	2 章 性格・態度と社会心理 (行動決定の心理)	事前学習	2 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 0 回	3 章 対人行動と社会心理 (対人魅力と好意的人間関係)	事前学習	3 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 1 回	3 章 対人行動と社会心理 (対人コミュニケーション)	事前学習	3 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 2 回	3 章 対人行動と社会心理 (自己呈示と自己開示)	事前学習	3 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 3 回	3 章 対人行動と社会心理 (攻撃行動)	事前学習	3 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 4 回	3 章 対人行動と社会心理 (援助行動)	事前学習	3 章の該当箇所を読む。	
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。	
第 1 5 回	前半のまとめとテスト	事前学習	1 章から 3 章までを復習する。	
		事後学習	テスト問題の解答を再確認する。	

第 1 6 回	4 章 集団と社会心理（集団と個人の心理）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 7 回	4 章 集団と社会心理（集団の影響）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 8 回	4 章 集団と社会心理（情報化と社会心理）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 9 回	4 章 集団と社会心理（消費者行動の心理学）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 2 0 回	5 章 文化と社会心理（文化と社会化）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 2 1 回	5 章 文化と社会心理（社会的適応）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 2 2 回	5 章 文化と社会心理（ジェンダーと社会心理）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 2 3 回	5 章 文化と社会心理（社会的貢献の社会心理）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 2 4 回	家族心理学	事前学習	配布プリントを読む。
		事後学習	授業内容を復習する。
第 2 5 回	家族心理学	事前学習	配布プリントを読む。
		事後学習	授業内容を復習する。
第 2 6 回	家族心理学	事前学習	配布プリントを読む。
		事後学習	授業内容を復習する。
第 2 7 回	集団実験の実施	事前学習	実験の方法について理解する。
		事後学習	実験の目的を理解し結果を整理する。
第 2 8 回	集団実験の結果の分析と解説	事前学習	実験の結果を分析する。
		事後学習	実験の結果について考察する。
第 2 9 回	集団実験の発表と質疑応答	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表の内容を振り返る。
第 3 0 回	後半のまとめとテスト	事前学習	4 章から 5 章までを復習する。
		事後学習	テスト問題の解答を確認する。